

安井小治 やすゐ せうぢ 俳人。明治十一年十一月九日東京麹町生れ、昭和十
 七年九月五日歿（八六一―九四二）。本名知之。別號寒冷紗草堂、杉の實
 山人、睡紅舎。初の新聞『白木』、俳誌『ホトトギス』等公役的。の
 ら松瀬青々い師事し、その主宰誌『寶船』に據つた。神戸に移住して
 西洋草花栽培業を営む傍ら、ゆりのめ書店を興した。多年蕉門研究に
 携はり、「蕉門珍書百種」、「和密文庫」の編纂校訂に従事。その集
 大成として『蕉門名家句集』（第壹輯・昭和四年五月二十日、第貳輯
 ・六月二十日、第參輯・七月二十日、第四輯・八月二十日兵庫・ゆり
 のめ書店）を編纂刊行。
 句集の『杉の實』（大正十一年七月十五日兵庫・自刊）。

